

# 三宝通信

テンジョウテンゲユイガドクソン  
『天上天下唯我独尊』

再No.25

1999.9.1

今から約2500年前、おしゃかさまはインド大陸の北(現ネパール)、はるかにヒマラヤを望むルンビニーの花園で4月8日誕生されました。それをお祝いする行事を「花まつり」と言います。生まれてすぐに、7歩あゆみ、右手を上に左手を下に指さし「天上天下唯我独尊」と唱えられたと伝えられている有名な一句がこれです。

「天上天下唯我独尊」この世に二人として同じ私は存在しないのです。せっかくこの地球に縁あって生れてきたのですから、自分を粗末<sup>エン</sup>にすることなく、自己を知り、自分の可能性を信じて、かけがえのない私を大切に、他と比べるでなく、他を真似するでなく、<sup>シッカ</sup>確りと生きたいのです。何からかの意義があって今私はここに居るのです。